

151
広 報

のほろベコ

● No. 443 ● 昭和62年 9 月 1 日 発行



「カルルス・サン・スポーツランド」にスペースゴルフの専門コースができました。この競技は、「ゴルフ」と「ゲートボール」を合わせたもので、子供からお年寄りまで、誰でも気軽に楽しむことができます。

使用する道具は、マレー（木づち）とボール。ルールは各ホールごとに定められたゲートを通してカップに入れるまでの打数の少なさを競うものです。今回サンスポーツランドに設けられたコースは、9ホール（パー36）。用具は、無料で貸し出しています。

また、同スポーツランドは、テニス、ゲートボールなどを手軽な料金でスポーツを楽しむことができますので、皆さんも大いに利用されてはいかがでしょうか。

問い合わせ、申し込みは自然公園美化管理財団登別事業所へ（TEL④3148）

9.1

雇用問題と地域活性化に向けて

一部の機構
見直し

この地方をとりまくきびしい経済環境や深刻な雇用問題に対処するため、市は八月一日付で、一部機構の見直しを含む人事異動を行いました。

今回の異動は「行政改革」の方向を充分に生かすため、部・課の拡大をしないことを基本に、庁内活性化と時代に即応できる機構づくりを目指して行われたものです。今号では、その中から、新たに設けられた「雇用対策室」の役割と強化された地域開発本部についてお知らせいたします。

雇用問題に総合的な取組み 雇用対策室を新設

新日鉄の高炉休止計画・長く造船不況・消費の伸び悩み等、いっこうに明るさの見えないこの地方の経済環境。そんな中で、今、市民生活を守る意味で緊急の課題となっているのが「雇用問題」です。

「いま動いている職場に将来とも勤務できるのだろうか」「学校を出る子供たちに職場があるのだろうか」「不幸にも離職してしまったけど、新しい職に就けるだろうか」そんな不安の声が各所で聞かれます。

私たちの暮しにとって、安心して働ける「職場がある」と言うことは、最も基本的で重要なことです。

しかし今、この地方では、経済の冷え込みとあいまって、雇用の問題が大きくクローズアップされています。

まちの将来にとって、地域の活性化と雇用の安定は、最も急を要する課題となっていると言えるでしょう。

市でこのたび設置した「雇用対策室」は、そう言った緊急課題である雇用問題に対して、より専門的に、よりきめ細かく取り組むため設けられた機構です。

新日鉄の高炉休止計画・長く造船不況・消費の伸び悩み等、いっこうに明るさの見えないこの地方の経済環境。そんな中で、今、市民生活を守る意味で緊急の課題となっているのが「雇用問題」です。

「いま動いている職場に将来とも勤務できるのだろうか」「学校を出る子供たちに職場があるのだろうか」「不幸にも離職してしまったけど、新しい職に就けるだろうか」そんな不安の声が各所で聞かれます。

私たちの暮しにとって、安心して働ける「職場がある」と言うことは、最も基本的で重要なことです。

しかし今、この地方では、経済の冷え込みとあいまって、雇用の問題が大きくクローズアップされています。

まちの将来にとって、地域の活性化と雇用の安定は、最も急を要する課題となっていると言えるでしょう。

市でこのたび設置した「雇用対策室」は、そう言った緊急課題である雇用問題に対して、より専門的に、よりきめ細かく取り組むため設けられた機構です。

この審議会は、市内各界から選ばれた十五名の委員で構成され、市長の諮問に応じ、雇用の安定等について審議し、市長に意見を述べる機関です。

「雇用対策室」は、この審議会の事務局を兼ねるとともに、審議された事項・具申された意見を充分尊重し、密接な連携を保って事務を進めることとなります。

情報提供業務については、室蘭公共職業安定所との連携のものも、市役所庁舎ロビー、各支所窓口において、職安求人情報の提供を行います。

これは、市民が直接職安まで行かなくても、求人情報カードが閲覧できるよう、市役所にそなえ付けたものです。随時、新しい情報を整理して提供しています。

雇用動向の把握については、

地域開発本部は、昭和五十九年四月、企業や学園の誘致、新たな観光開発、地熱開発等に取り組むため設けられた機構です。

いわば、この街が、将来に向けて発展して行くためのいしづえともなる様々なプロジェクトを専門的に取り組むことを主な仕事としている部局です。

本部長（助役）以下九名のスタッフで発足して三年余。この間、若山町に進出が決った菓子工場の誘致、来年秋オープンを目指し、いま、急ピッチで工事が進められている登別ゴルフ場の誘致、地熱開発のための調査ボーリング、新登別プラザ計画、そして、登別市の観光開発にとって新

至長以下四名の専任職員と係部局の課長職六名を主幹

雇用推進の方策をたてるためには、なんと言っても、市内の求人・求職・離職の状況など雇用の動向について把握しなければなりません。

又、企業側が求人に際して、どのような希望を持っているのか、どの様な採用方針をとっているのかなど、採用計画も含めて把握する必要があります。

「雇用対策室」では、随時これからの調査を実施し、今後の雇用安定方策に生かすとともに、市民の相談にも応えてゆきます。

雇用の開発と安定について
雇用機会の拡大を図るため、市では、従前より雇用関連の各種助成金制度の活用を呼び

かけてきました。国や道の制度を有効に活用することによって、より働きやすく、又、事業主の方には有利に求人活動をすることができま

今度は、制度等を精査し、事業主の方が積極的に各種制度を活用できるよう情報の提供を幅広く行います。

又、いま職に就いている人の能力向上を図り、職場での地位を確保することによって失業を防止することを目的に、職業訓練機関と連携し、在職者の教育訓練を促進します。

以上、新しく設けられた「雇用対策室」についてお知らせしました。雇用対策室への連絡は⑤2111内線379まで。

地域の活性化に向けて 地域開発本部を強化

たな一ページとなり得る北海道マリンパーク計画の推進など、地域活性化のための重要な事業を展開してきました。

今回の機構見直しでは、本部を充実させるため、部長職三名を兼務で副本部長としさらに、関連部局の課長職十一名を主幹として兼務配置、それぞれが密接な連携のものと仕事に取り組みよう強化されました。また、今まで二つの課に分れていた地域開発振興部門と学園誘致部門を事務局長のもとに一元化、一課二係としました。

機構的には簡素化され、人的には強化された地域開発本部は、より行動力のある本部になったと言えるでしょう。

機構的には簡素化され、人的には強化された地域開発本部は、より行動力のある本部になったと言えるでしょう。

機構的には簡素化され、人的には強化された地域開発本部は、より行動力のある本部になったと言えるでしょう。

機構的には簡素化され、人的には強化された地域開発本部は、より行動力のある本部になったと言えるでしょう。

機構的には簡素化され、人的には強化された地域開発本部は、より行動力のある本部になったと言えるでしょう。

機構的には簡素化され、人的には強化された地域開発本部は、より行動力のある本部になったと言えるでしょう。



●人件費の状況（普通会計決算）

区分	人口(62.3.31)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
61年度	58,155	12,984,167	3,369,797	26.0

※普通会計とは、一般会計と給食会計を合わせたものです。

●職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤働手当	計(B)	
62年度	545	1,584,239	361,710	684,234	2,630,183	4,826

※職員手当には退職手当は含まれていません。

●一般行政職の等級別職員数の状況

(昭和62年4月1日現在)

区分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	計
標準的な職務内容	部長	課長	係長	事務吏員 技術吏員	事務吏員 技術吏員	事務補 技術補	
職員数	9	39	101	143	39	12	343
構成比	2.6	11.4	29.4	41.7	11.4	3.5	100.0

●一般行政職の初任給と平均給料月額

(昭和62年4月1日現在)

平均給料月額及び平均年令		初任給		経験年数別・学歴別平均給料月額			
平均給料月額	平均年令	学歴区分	初任給	学歴区分	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
243,600	38.2	大学卒	115,900	大学卒	223,100	266,500	309,500
		高校卒	97,800	高校卒	191,500	226,600	269,300

※初任給は国と同額になっています。

●退職手当

区分	登別市		国	
	自己都合	定年・勲奨	自己都合	定年・勲奨
最高限度額	60,000	63,525	60,000	62,700
勤続20年	21,000	28,875	21,000	28,875
勤続25年	28,375	44,550	33,750	44,550
勤続35年	48,125	63,525	47,500	62,700

※(退職手当は、退職時の給料月額に退職事由別勤続年数別に定められた上の表の支給率を乗じて支給されます。)

●職員手当の状況

手当名	内容												
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者15,000円 扶養親族(配偶者を除く) <ul style="list-style-type: none"> 2人目まで 1人 4,500円 3人目から 1人 1,000円 												
通勤手当	(通勤距離が2km以上の者に限る) <ul style="list-style-type: none"> 交通機関等を利用する場合 運賃の額20,000円までは全額支給、それを超える場合は、運賃の額に応じて24,000円を限度に支給 交通用具を使用する場合 通勤距離に応じて9,600円を限度に支給 												
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> 借家等の場合(家賃9,000円を超える者に限る) 家賃の額に応じて15,000円を限度に支給 自宅の場合 1,000円 												
期末手当	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>期末手当</th> <th>勤働手当</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>1.4月分</td> <td>0.5月分</td> <td>1.9月分</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>1.9月分</td> <td>0.6月分</td> <td>2.5月分</td> </tr> </tbody> </table>	区分	期末手当	勤働手当	計	6月	1.4月分	0.5月分	1.9月分	12月	1.9月分	0.6月分	2.5月分
区分	期末手当	勤働手当	計										
6月	1.4月分	0.5月分	1.9月分										
12月	1.9月分	0.6月分	2.5月分										
勤働手当	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>勤働手当</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月</td> <td>0.5月分</td> <td>0.5月分</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3.8月分</td> <td>4.9月分</td> </tr> </tbody> </table>	区分	勤働手当	計	3月	0.5月分	0.5月分	計	3.8月分	4.9月分			
区分	勤働手当	計											
3月	0.5月分	0.5月分											
計	3.8月分	4.9月分											

※職員手当は国と同じ内容です。

●特別職の給料月額等

(昭和62年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当の支給割合	
給料	市長	730,000	6月 1.9月分
	助役	600,000	
	収入役	470,000	
報酬	議長	310,000	3月 0.5月分
	副議長	280,000	
	議員	250,000	
計		計 4.9月分	

市職員の給与のあらまし

登別市職員の給与などについて、市民みなさんのご理解をいただくため、そのあらましをお知らせします。

市職員の給与は、その職務と責任に応じ、国や他の地方公共団体、民間企業従業員の給与などの事情を考慮したうえ、住民の代表である市議会で議決された「登別市職員の給与に関する条例」によって定められています。

左の表のとおり昭和六十二年四月一日現在の市職員の給与がどのようになっているか概要をお知らせします。

街かどで

あなたは老後について

考えたことがありますか？

▷年金など老後の資金に不安はありますが、好きな釣りをしながら、生きいきとした人生を送れたらいいですね。(会社員 横井光雄さん、33歳)

▷この地方は不況だけど、子供に迷惑をかけず、世話にならないような人生を送りたいですね。(自営業、千葉哲也さん、31歳)

▷老後について、具体的に考えたことはありません。ただ、子供に迷惑をかけたくないの、私たちが自立できるような人生を望んでいます。(主婦、工藤清美さん、37歳)

▷アメリカなどでは、老後もジョギング、水泳などをして自分の健康維持に努めます。私も柔道を続け、健康的な老後を送りたいと思っています。(整骨院勤務、中川誠さん、23歳)

▷新しいものが次つきに出てくる仕事ですので、学ぶことが多いです。この仕事が好きですので、老後になっても今の現状が続けばと思っています。(美顔士、水上和子さん、34歳)



五、六年前からお年寄りの身近なスポーツとして、急に広まったゲートボール。現在では、その競技人口も一千万人以上いると言われ、これほどまでお年寄りに親しまれているスポーツは、過去に例がありません。当市でも登別ゲートボール協会(会長・高澤哲三さん、会員三百五十六名)が設立され、今年七月に全道大会を開催するなど、ほかの市町村に負けず劣らずの活動を見せています。

「市内には、九十歳を超えてもなお、プレーしている方がいらっしやいます。これは、プレーが簡単で、老人にとっては取っ付きやすいゲームだからでしょう。そして、何よりも汗を流しながらの仲間との語らい、これが最高です」と話してくださる高澤会長さん。

今や国体の正式種目を目指すゲートボール。お年寄りの健康スポーツとして今後もその役割は大きいものがあります。

スポーツで汗
そして仲間との語らい
登別ゲートボール協会



生涯教育の一環として始まった登別市老人大学と老人大学院。文化、歴史などの一般教養から施設見学、健康活動、清掃奉仕などの活動は多岐です。

社会の変化に対応し、積極的に社会に参加しようという主旨のもと、62年度では老人大学に八百十三名、大学院に十九名が受講しています。

最近の卒業論文では、「生がいやふるさと」などのテーマが多く、施設見学でも受講生の提案で老人痴呆の方の施設を回るなど、自分をつめた学習意欲は、失うことがありません。

老人大学・大学院
失うことのない
学習の意欲



幌別七丁目にある老人趣味の作業所では、老人クラブ陶芸部(会長・荻田由雄さん、会員二十名)の皆さんが、祝祭日を除いた毎日、早朝から夕方五時まで陶芸の作品づくりに励んでいます。会員の平均年齢は70歳。最高齢である七十六歳の方は、歩行がつかないのにも



登別市の長寿

「ベストスリー」

1位・小池田ちいさん

登別東町2丁目40番地
明治17年1月26日、103歳

2位・上野まするさん

幌別町8丁目・幌別東団地
明治19年3月1日、101歳

3位・森下ますさん

鶯別町6丁目無番地
明治21年7月27日、99歳

お年寄りのために

市が行っている
主な制度・サービス

- 家庭奉仕員の派遣
お年寄りや身体などに障害があって、日常生活に不自由されている世帯を訪れ、介護や生活の相談にあたっています。費用は所得に応じて一部有料。
- 寝たきり老人短期保護事業
介護人が疾病などの事情で一時的に寝たきりのお年寄りのお世話ができない場合、そのお年寄りを一時施設にお預りし、お世話します。有料。
- 老人福祉センター
お年寄りの憩いの場、健康管理の施設、また身障者も利用できる総合福祉施設として活用されています。
- 老人憩いの家建設事業
老人の教養の向上やレクリエーション、また町内会活動の場として建設しています。
- 老人大学・大学院
生涯教育の一環として、60歳以上が対象。受講料無料で、毎年3月ごろ学生を募集しています。
- 養護老人ホーム「恵寿園」
幌別ダムが見おろせる閑静な場所にあり、花壇づくり、民謡、生花などの活動がさかんです。

ひょげんとどですか？ 老後の人生

9月15日は「敬老の日」。人は間違いなく「トシ」をとり、いつしか自分がその主人公になっていることに気がきます。

日本人の平均寿命も伸び、「人生80年時代」と言われています。この長い人生を楽しむ、張りのあるものにするためには、どのようにすごしたらよいのでしょうか。人ごとではなく、私たちは自ら考えなくてはなりません。

今回は、老後の日々を元気に活動されている方がたをご紹介しますし、若い方からは老後についての一言をいただきました。

登別市高齢者事業
年はとっても
仕事はした

まだ、まだ働きたい、働ける——現役を引退したが、自分のこづかいぐらいいはと想っているお年寄りのために発足したのが登別市高齢者事業団。
仕事は、除草、植木、清掃、守衛などお年寄りにふさわしいものを中心です。
家においても何もすることがない、話しをする仲間がない。これでは、豊かな老後と言えません。登別市高齢者事業団の会員は、現在約百八十名。お年寄りの経験と能力を生かした仕事ぶりは好評で、お年寄りの社会参加を担う役割は大きなものがあります。



お年寄りをここまで駆り立てるものは一体何なのでしょう。釜田会長さんのお話では「陶芸は、頭、かい、手をつかいます。そして、そこには（作業所）仲間がいます。ここに生がいたいというものが生まれてきます。」
現在では、身心障害者を招いての共同作品づくり、陶芸教室の開講など、その活動もすそ野を広げています。

年を忘れて
製作に没頭
老人クラブ陶芸部



▷日時 9月19日(土)/20日(日)
▷会場 登別漁港

登別漁港まつりは、港を中心とする産業の振興と地域の繁栄を願って開催されるもので、今年で十回目をむかえます。

今年も海産物即売会、花火大会、ボートレースなど盛りだくさんの催しが行われますので、多数おこしくください。※なお、詳しくは、市農林水産課までお問い合わせください。(TEL⑤2111内線261)



大地の祭典

▷日時 9月12日(土)/午前11時～午後8時
13日(日)/午前10時～午後4時
▷会場 ソウシャルグリーン
(札内町231)

祭りだワッショイ

母なる大地で農業の祭典を一。今年も札内では農業関係者が集まり、登別での酪農、畜産の普及を目的に「第四回大地の祭典」が開催されます。

クロスカンントリー大会をメインに牛肉、羊肉の焼肉・販売・乗馬など多彩な行事を企画していますので多数おこしくください。※当日、幌別駅西口から無料バスが運行します。お問い合わせは、大地の祭典実行委員会 (TEL④4331)



多数のおこしを

登別消費者大会

登別消費者協会では、「自立する消費者をめざして」をテーマに第10回登別消費者大会を開催します。多数ご参加ください。

なお、当日は室蘭ファーマリーデパート桐屋社長である水上正宏氏を迎え、「上手な商品の選び方、買い方」の講演が行われます。

▷日時 9月12日(土)午前9時30分～午後2時
▽場所 市民会館
▽参加料 300円(昼食は用意してあります)
▽参加申込み先 登別消費者協会 (TEL⑤8307)ただし、火曜のみ受付)

アフリカなどに

あなたの善意を

のほりべつ国際交流会では、飢えや、生活物資の不足に苦しむアフリカやインドシナの難民に、不用衣料を送る運動を企画しました。衣料は和服を除き、紳士・婦人・

子供の着、下着、靴下など洗濯済みのものがありましたらおゆずりください。

▽受付期間 9月16日～9月30日

▽受付場所 各支所・市民会館

▽問合せ先 市教育委員会社会教育課 (TEL④1100)

婦人センターで

婦人と年金教室

市婦人センターでは、長い老後の支えのため、国民年金制度について学ぶ「婦人と年金教室」を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

▽日時 9月10日(木)午前10時～12時
▽場所 婦人センター
▽講師 室蘭社会保険事務所職員
▽受講料 無料
▽申込み・問合せ先 婦人センター (TEL③3511)

●なお、登別温泉観光協会でも次の日程で年金相談所が開設されます。ご利用ください。

▽日時 9月21日(月)午前10時～午後3時
▽問合せ先 室蘭社会保険事務所

(TEL④143124/7101)

幌別・登別地区で

まちづくりの集い

市民憲章推進協議会では、今年度、市内の各地区で「みんなのまちづくりの集い」を開催します。きれいな生活環境づくりや明るく住みよいまちづくり、心かよいあうまちづくりなどについて、皆さんが日ごろ考えていることを出し合い、話し合う集いです。

今回は、幌別・登別地区で行います。同地区にお住まいの方は、お気軽にご参加ください。

▽日時・場所
◎登別地区(富浦、中登別含む) 9月25日 午後6時30分から
◎幌別地区(鉄南、鉄北含む) 10月5日 午後6時30分から
市民会館

▽問合せ先 市民憲章推進協議会事務局(市民会館内、TEL④1100)

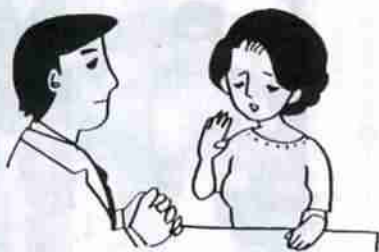
※登別地区はすでに終了しています。が、登別温泉地区については、後日、広報でお知らせします。

無料法律相談

東洋大学無料法律相談部

東洋大学の無料法律相談部では、次のとおり、無料法律相談を開催します。法律にかかわる悩みについて、教授と学生が相談に応じます。お気軽におこしくください。

▷日時 9月11日(金)午前10時～午後4時
▷場所 鉄南ふれあいセンター
※相談ご希望の方は、直接会場におこしくください。



さわやかな汗を流そう

市民ソフトボール大会

市教育委員会では、次のとおり市民ソフトボール大会を開催します。多数ご参加ください。

▽開催日 男子の部：9月13日、女子の部：9月20日/いずれも午前8時30分に開会式

▽場所 日の出球場

▽対象者 市内に居住または通勤

日本工学院で ワープロ教室

市教育委員会では、日本工学院北海道専門学校との協力で、次のとおり「初歩のワープロ教室」を開催します。この教室は、ワープロによるパレエティに富んだ文書作成術を学んでいただくものです。

▽日時 9月16、17、18日/各日も午前10時～12時

▽場所 日本工学院北海道専門学校（市内札幌内町）

▽受講料 無料

▽定員 20名

▽対象 ワープロをこれから始めてみようと思っている方、ワープロを持っていて使い方を広く覚えたい方

※ワープロを持っていない方、学校で用意しております。

（バスをご利用ください）

会場まで、道南バスが運行されます。ご利用ください。

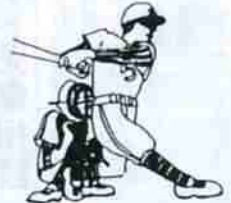
○札幌西口駅前発：午前8時35分
○工学院専門学校発：午後12時20分

する方で編成したチーム（ただし、野球連盟、朝野球同好会に登録しているチームや学生は除く）

▽チーム編成 一チーム14名

▽試合方法 トーナメント方式

▽申込み方法・期限 総合体育館にある所定の申込用紙に、必要事項を記入のうえ9月10日まで申し込みください。



硬式テニス大会

日本工学院北海道専門学校主催

による硬式テニス大会を、次におり開催します。皆さん、お気軽にご参加ください。

▽日時 9月27日 8時45分集合

▽場所 日本工学院北海道専門学校

▽種目 男子ダブルス、女子ダブルス

※室蘭テニス協会において、1部登録者は、1部同志のペアは組めません。

▽参加費用 千五百円

▽申込期限 9月10日

▽申込み・問合せ先 日本工学院 内・丸岡さん（TEL 0888-）

▽受付開始 9月7日から

▽申込み・問合せ先 社会教育課（TEL 1100）

▽申込み受付開始 9月7日から

▽申込み・問合せ先 社会教育課（TEL 1100）



市民会館で 家庭料理教室

市教育委員会では、身近な材料を使った即席つけもの、煮ものなどの「手づくり家庭料理教室」を次のとおり開催します。

▽日時 9月25、26、28、30日/各日とも午前10時～12時

▽場所 市民会館

▽定員 36名

▽受講料 無料

▽教材費 2千円（4日間）

▽用意するもの エプロン、筆記用具

文化協会加盟団体木彫りサークル「蘭の会」では、次のとおり展示作品展を行います。お気軽におこしください。

▽日時 9月18日～23日（午前10時～午後3時）

▽場所 警別公民館

▽展示作品 かがみ、顔ぶち、お盆、プローチなど

▽問合せ先 藤田敏子さん（TEL 1916）

市教育委員会では、宝くじ普及広報事業の一環として、財団法人自治総合センターより助成を受けて、視聴覚教材を購入いたしました。

各社会教育団体（子ども会、婦人会、スポーツ少年団、体育協会など）、各町内会に無料で貸出しします。お気軽にご利用ください。

◎視聴覚貸出し備品
16mm映写機、スライド映写機、オーバーヘッドプロジェクター、（OHP）テーパー付、スクリーン、暗幕

▽申込み・問合せ先 社会教育課（TEL 8823）

初心者を対象に 能楽仕舞講習会

登別市文化協会謡曲部では、初心者を対象に能楽の仕舞講習会を次のとおり開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時 9月7日～11月30日まで
の毎週月曜日（ただし、11月2

▽申込み・問合せ先 社会教育課

親と子の ふれあい教室

市教育委員会では、親と子を対象に、次のとおりふれあい教室を開催します。

▽日時 9月19日、21日、25日、28日、10月1日/午前10時～午前11時30分

▽場所 警別公民館

▽対象・定員 2歳から就学前の子供とその親、30組

▽講師 新田恵子さん（幼児体操指導員）

▽受講料 無料（ただし、傷害保険料として1人50円自己負担となります）

▽内容 親と子のリズム遊び、基礎体力づくりなどを通じて団体生活にふさわしい活動な子供を育てることを目的に行います。

▽申込み受付開始 9月10日から

▽申込み・問合せ先 警別公民館（TEL 8823）

会員を募集します

たんぼぼ、読み聞かせの会

たんぼぼ読み聞かせの会は、子供たちに本のおもしろさを伝えようと、活動しているグループです。お気軽にご参加ください。

▷例会日 第3土曜日、午後1時から

▷場所 警別公民館

▷問合せ先 鎌田和子さん（TEL 9355）

新着図書案内

市立図書館 TEL 54324



「愛されたい」症候群（古屋和雄）孤独のフェアウェイ（夏樹静子）ラブ・ソングが聴こえる部屋（川西蘭）女ひとりのアフリカ（池田林子）興安丸（森下研）マンボウVSファッション（北杜夫）東條勝子の生涯（佐藤早苗）女たちの（鏡後）（加納実紀代）迷信博覧会（種村孝弘）動物考（中山志郎）精神病院の話（大熊一夫）エプリング（安野光雅）盛り場のフォーク（神崎實武）ジエロニモ追跡（菊地東太）果敢若妻殺し（波島昭）夜の終り（北方謙三）夢辞典（深沢七郎）セピア色の写真（諸井薫）秋色（平岩弓枝）謀略者たち（落合信彦）新ソロモン王の宝窟（田中光二）罅の中のプレイボール（安部謙二）私のこんちきしよう人生（寺島千代）雲の宴（辻邦生）花の因縁（阿刀田高）本所じぐれ町物語（藤沢周平）腐蝕花境（森村誠一）アメリカの男と女（千葉敦子）知床を考へる（本多勝一）ウイーンの森のひとりごと（佐藤喜美子）私のニッポン武者修業（C・W・ニコル）人、ひんと、ヒット（上原淳一郎）

市民啓蒙

ふれあう心の合言葉

「自然を愛し力をあわせて、緑と空と太陽のいっぱいあるきれいなまちをつくりましょう。」



皆様のご声援ありがとうございました。

62.全国高校総体・バドミントン選手権大会

※来年9月に、第31回全日本社会人バドミントン選手権大会が行われます。皆様のご協力をお願いします。

3カ月検診



- ▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導
- ▽日程・会場・対象地区 9月24日：鷺別公民館（鷺別地区）
- 9月25日：鉄南ふれあいセンター（幌別地区）
- 9月30日：婦人センター（登別・登別温泉地区）
- ▽受付時間 正午～12時15分（ただし、婦人センターは12時30分～12時45分まで）



集中豪雨などの災害に備えて

これから、台風、集中豪雨などにより災害が多発するシーズンです。災害で一番恐いのは、その計り知れない破壊力と、不安と混乱から起こるパニックといわれています。備えあれば憂いなし。日ごろから、避難場所の確認や非常持出品を準備しておきましょう。

※万一の場合の連絡は市役所企画防災課（☎2111内線241）または室蘭警察署、最寄りの派出所へ。

母子・児童相談

子供の非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

▽相談日／場所
○毎日：午前9時～午後3時（土曜、日曜、祝日を除く）／社会課児童係

献血にご協力を

次の日程で街頭での献血を行います。皆様のご協力をお願いします。

▽日時 9月16日（水）午後1時から午後4時30分まで

▽場所 イー・ストリョップ前

だし、婦人センターは12時30分～12時45分まで）

▽対象児 62年6月出生児（婦人センターは、62年5月、6月出生児）

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

※神経芽細胞腫（小児がんの一種）の検査セプトを同時に配付します。

不用品ダイヤル市



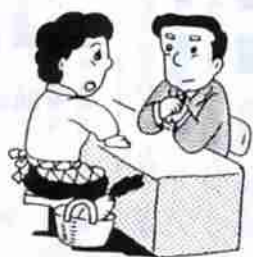
52111 内線257

おわけします（売り）

二段ベッド、もちつき器、カラーテレビ、電子レンジ、自転車（20、22、24インチ）、ピアノ、ドラム一式、バイク（50cc）、石油温水器、石油風呂釜、ガス湯わかし器、電気ミシン、あんま器健康器具（サーフィンボード）

ゆずってください（買い）

整理タンス、ベビーカー（2人用）ふとん乾燥器、温水式シャワー、自転車（婦人用16インチ）ホームタンク（90ℓ、400ℓ）、換気扇、室内用鉄棒



月17日（木）午後1時～4時
青少年会館（市立図書館横）

▽相談料 無料

▽申込み・問合せ先 社会課（☎2111 内線212）

※室蘭児童相談所がおこなう「定例相談」を希望される方は、予約制になります。

ご利用ください

行政書士の無料相談

北海道行政書士会室蘭支部では年金や戸籍、土地・家屋の相続などの相談に応じています。今年も次のとおり無料相談所が開設しますのでご利用ください。

▽日時 9月13日／午前10時～午後3時

▽場所 安井ビル（中央町1-10-17）

▽問合せ先 北海道行政書士会室蘭支部（☎0143-271612 376）

鷺別公民館でバザー開催 手をつなぐ親の会

このバザーの益金は、心身障害者の方の訓練施設「すずかけ作業所」の運営資金となります。今年も皆様のご協力をお願いします。

▷日時 9月13日 午前10時

▷場所 鷺別公民館

ゆくえ不明者の相談所を開設します

皆さんの家族や親戚の方で、家出をしたり、出張先や働き先などから突然所在がわからなくなった方はいませんか。

北海道警察本部では、このような人を少しでもなくすため、今年も次の日程で「ゆくえ不明者相談所」を開設します。

個人の名簿と秘密は堅く守られますので、安心してご相談ください。

▽日時 9月10日・11日／午前9時30分～午後4時

▽場所 室蘭警察署（室蘭市新富町1-☎0143-2215191）

心身障害者の雇用にご理解を

心身障害者が職業的自立の意欲を持っているながら雇用の場がないため、まだ多くの方が働く機会を待っています。

なお、心身障害者を雇用された事業主の方への援護措置として、重度障害者等職場適応助成金など各種の助成金制度がありますので、これら制度をご活用ください。

▽問合せ先 室蘭公共職業安定所（☎0143-2311255）

